

## 除 雪 業 務 処 理 要 領

この要領は作業の概要を示すものであり、本書に記載されていない事項であっても、現場の状況に応じ委託者が必要と認めた作業は、委託者及び受託者が協議の上、実施するものとする。

### 1 使用する機械及び作業員

本業務に使用する機械及び作業員は、一切受託者の負担とし、配置の標準は次のとおりとする。

名 称	規 格	仕 様	配置数
除雪ドーザ	9 トン（1.5m <sup>3</sup> ）級以上	スノーバケット	1 台
ロータリー除雪機	25PS以上		1 台
バックホウ	0.14m <sup>3</sup> 級以上	スノーバケット	1 台
除雪作業員			4 名以上

### 2 除雪の範囲

知事公館構内の、別添図面で示す区域とする。

### 3 作業計画

受託者は、委託契約締結後速やかに、次の事項を記載した作業計画書を提出するものとする。

- （１）情報連絡体制
- （２）除雪機械一覧表（車検証の写しを添付すること。）
- （３）従業員名簿（運転免許証、講習修了証の写しを添付すること。）

### 4 除雪時間及び方法

- （１）除雪については、特に委託者と協議したもののほかは、積雪が概ね10cm以上ある場合、又は午前４時時点での降雪状況から午前８時までに10cm以上の積雪が予想される場合に、歩行者の通行及び車両の駐車等に支障のない状態に除雪すること。
- （２）業務関係車両が構内外の出入りをする際は、歩行者及び他車両との安全確保のため、作業員を１名以上配置すること。
- （３）作業は、スノーポール等を設置して実施するものとし、作業に当たっては、施設通路、マンホール、縁石、立木等を破損することのないよう十分注意すること。  
なお、施設等を破損した場合にあっては、速やかに業務担当員に報告するとともに、業務担当員の指示により適期に修理等を行うこと。
- （４）細部にわたる除雪並びに融雪等による滞水の処理は、指定した時間に行うこと。

### 5 除雪機械の保管場所

除雪に使用する機械は、委託者が指定する場所に保管することができる。

## 6 作業の監督、確認及び報告

作業を実施した場合は、その作業完了後、別添の除雪作業日報、作業日誌及びタコグラフチャート（原本）により報告し、確認を受けなければならない。

タコグラフを装着できない機械は、3の（2）に記載すること。

## 7 その他

この要領に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、必要に応じて業務担当員と協議の上、その指示に従うこと。